【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和4年6月21日(2022.6.21)

【国際公開番号】WO2021/033605
【出願番号】特願2021-540745(P2021-540745)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ 15/113(2010.01)
Ｃ１２Ｑ 1/6886(2018.01)
Ａ６１Ｐ 1/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/7088(2006.01)
Ａ６１Ｋ 48/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ｇ０１Ｎ 33/574(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ 15/113 ＺＺＮＡ
Ｃ１２Ｑ 1/6886 Ｚ
Ａ６１Ｐ 1/00
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｋ 31/7088
Ａ６１Ｋ 48/00
Ａ６１Ｋ 45/00
Ｇ０１Ｎ 33/574 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和4年2月4日(2022.2.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
大腸癌の診断を補助する方法であって、
被検体から採取したサンプル中の、ｈｓａ－ｍｉＲ－１２９－１－３ｐ及びｈｓａ－ｍｉＲ－５６６の組み合わせを少なくとも含む大腸癌診断用マーカーの発現量を測定し、
前記大腸癌診断用マーカーの発現量が、健常体における前記大腸癌診断用マーカーの発現量に対して相対的に高い場合、被検体が大腸癌に罹患していると判断する、方法。
【請求項２】
前記大腸癌診断用マーカーが、ｈｓａ－ｍｉＲ－５９８－５ｐをさらに含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記大腸癌診断用マーカーが、ヒトの体液に含まれている、請求項１又は２に記載の方法。
【請求項４】
前記発現量を基準値と比較するために、前記サンプル中の下記ｍｉＲＮＡを標準化因子として前記発現量を標準化する、請求項１～３のいずれか一項に記載の方法。
ｍｉＲＮＡ：ｈｓａ－ｍｉＲ－４６６９及びｈｓａ－ｍｉＲ－６７５６－５ｐのいずれか一方又は両方。

【請求項５】
前記大腸癌の進行度が、ステージ０又はステージＩである、請求項１～４のいずれか一項に記載の方法。
【請求項６】
大腸癌の診断のためにデータを収集する方法であって、
被検体から採取したサンプル中の、ｈｓａ－ｍｉＲ－１２９－１－３ｐ及びｈｓａ－ｍｉＲ－５６６の組み合わせを少なくとも含む大腸癌診断用マーカーの発現量を測定し、
前記大腸癌診断用マーカーの発現量が、健常体における前記大腸癌診断用マーカーの発現量に対して相対的に高い場合、被検体が大腸癌に罹患していると判断する、方法。
【請求項７】
前記大腸癌診断用マーカーが、ｈｓａ－ｍｉＲ－５９８－５ｐをさらに含む、請求項６に記載の方法。
【請求項８】
前記大腸癌診断用マーカーが、ヒトの体液に含まれている、請求項６又は７に記載の方法。
【請求項９】
前記発現量を測定した後に、前記サンプル中の下記ｍｉＲＮＡを標準化因子として前記発現量を標準化する、請求項６～８のいずれか一項に記載の方法。
ｍｉＲＮＡ：ｈｓａ－ｍｉＲ－４６６９及びｈｓａ－ｍｉＲ－６７５６－５ｐのいずれか一方又は両方。
【請求項１０】
前記大腸癌の進行度が、ステージ０又はステージＩである、請求項６～９のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１１】
大腸癌の診断を補助する方法であって、
ヒトの体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５９８－５ｐを含む大腸癌診断用マーカーの発現量を測定し、
前記発現量を基準値と比較する、方法。
【請求項１２】
前記大腸癌診断用マーカーが、前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－１２９－１－３ｐ及び前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５６６からなる群から選ばれる少なくとも一つをさらに含む、請求項１１に記載の方法。
【請求項１３】
前記発現量を基準値と比較するために、前記体液中の下記ｍｉＲＮＡを標準化因子として前記発現量を標準化する、請求項１１又は１２に記載の方法。
ｍｉＲＮＡ：ｈｓａ－ｍｉＲ－４６６９及びｈｓａ－ｍｉＲ－６７５６－５ｐのいずれか一方又は両方。
【請求項１４】
前記大腸癌の進行度が、ステージ０又はステージＩである、請求項１１～１３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１５】
前記体液が、尿である、請求項１１～１４のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１６】
大腸癌の診断のためにデータを収集する方法であって、
ヒトの体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５９８－５ｐを含む大腸癌診断用マーカーの発現量を測定し、
前記発現量を基準値と比較する、方法。
【請求項１７】
前記大腸癌診断用マーカーが、前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－１２９－１－３ｐ及び前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５６６からなる群から選ばれる少なくとも一つをさらに含む

、請求項１６に記載の方法。
【請求項１８】
前記発現量を測定した後に、前記体液中の下記ｍｉＲＮＡを標準化因子として前記発現量を標準化する、請求項１６又は１７に記載の方法。
ｍｉＲＮＡ：ｈｓａ－ｍｉＲ－４６６９及びｈｓａ－ｍｉＲ－６７５６－５ｐのいずれか一方又は両方。
【請求項１９】
前記大腸癌の進行度が、ステージ０又はステージＩである、請求項１６～１８のいずれか一項に記載の方法。
【請求項２０】
前記体液が、尿である、請求項１６～１９のいずれか一項に記載の方法。
【請求項２１】
請求項１～２０のいずれか一項に記載の方法に使用するキットであって、
前記大腸癌診断用マーカーと特異的なプライマーを備える、大腸癌の診断用キット。
【請求項２２】
大腸癌の診断のために使用するキットであって、
ヒトの体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５９８－５ｐを含む大腸癌診断用マーカーと特異的なプライマーを備える、大腸癌の診断用キット。
【請求項２３】
前記大腸癌診断用マーカーが、前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－１２９－１－３ｐ及び前記体液中のｈｓａ－ｍｉＲ－５６６からなる群から選ばれる少なくとも一つをさらに含む、請求項２２に記載の大腸癌の診断用キット。
【請求項２４】
前記体液が、尿である、請求項２２又は２３に記載の大腸癌の診断用キット。
【請求項２５】
前記大腸癌診断用マーカーをサンプルから抽出する抽出用試薬、前記大腸癌診断用マーカーのｃＤＮＡを合成するｃＤＮＡ合成用試薬、サンプル採取用容器、標準化因子となるｍｉＲＮＡと特異的な標準化用プライマー、逆転写酵素、ＤＮＡポリメラーゼ及び取扱説明書からなる群から選ばれる少なくとも一つをさらに備える、請求項２１～２４のいずれか一項に記載の大腸癌の診断用キット。
【請求項２６】
前記大腸癌の進行度が、ステージ０又はステージＩである、請求項２１～２５のいずれか一項に記載の大腸癌の診断用キット。